



集立つ春

就職、そして進学とそれぞれ道はちがいますが、期待と不安の気持ちを胸にいっぱい持って、新たな道へスタートしました。
与板高等学校卒業式

広報

よいた

3月

No.225 [昭和60年3月10日]

— 今月のページ —

- 新しい出発……………2~3
- 賽の神一言インタビュー 4~5
- 保健コーナー……………7
- 街で見かけた素敵なギャル…10
- くらしのカレンダー……………14

くらしのカレンダー (3月15日~4月15日)

15	金	●中学校卒業式	1	月	●補聴器巡回相談日 役場町民課/午前10時~10時30分
16	土		2	火	●心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~
17	日		3	水	●ポリオ 母子センター/午後1時30分~2時30分 1回目 S.59.6.1~S.59.12.31迄出生児 2回目 S.59.1.1~S.59.5.31迄出生児 ●補聴器巡回相談日 役場町民課/午前10時~10時30分
18	月	●補聴器巡回相談日 役場町民課/午前10時~10時30分 彼岸入り	4	木	
19	火	●心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~	5	金	●小学校・中学校入学式 ●麻しん 母子センター/午後1時30分~2時30分 (S.57.9.1~S.58.3.31迄出生児)
20	水	●4月分体育施設利用調整会 町民体育館/午後8時~ ●補聴器巡回相談日 役場町民課/午前10時~10時30分	6	土	●幼稚園入園式 春の全国交通安全運動
21	木	春分の日	7	日	世界保健デー
22	金		8	月	花まつり
23	土	●小学校卒業式 世界気象デー	9	火	●心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~ ●与板高校入学式
24	日	●町民バスケットボール大会 町民体育館/午前8時30分~ 彼岸明け	10	水	●行政相談 与板町公民館/午後1時30分~ ●広報「よいた」4月号発行 婦人週間
25	月	●乳児健診 母子センター/午後1時~1時30分迄受付 (S.59.7.1~S.59.9.30迄出生児) 電気記念日	11	木	
26	火	●心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~ ●幼稚園卒園式	12	金	世界宇宙飛行の日
27	水		13	土	
28	木		14	日	
29	金		15	月	●補聴器巡回相談日 役場町民課/午前10時~10時30分 科学技術週間
30	土	●ホームペアボーリング大会	先月号のわが家のアイドルの欄で、大橋未奈子さんは内藤未奈子さんの誤りです。 訂正してお詫びいたします。		
31	日				

▼雪もようやくおちつき春間近。なんとなくソワソワ、ウキウキ。
なまった身体を、外に出て思いつきのぼしませよう。
▼卒業・入学のシーズンです。明日への希望と夢をいっぱい手にかかえ、新しいスタートをして下さい。
▼4月号より何か新しいものを企画したいと考えています。たのしみにして下さい。

* 編集室 *



— 人 口 —
(2月28日現在)

男……………3,791人(+7人)
女……………3,976人(+2人)
計……………7,767人(+9人)
世帯数……………1,810戸(±0戸)
転入……………5人 転出……………2人
出生……………10人 死亡……………4人



与板小学校校長
砂山五男

みんなが
まっています

三島郡の中央にあり、歴史と伝統に輝く学校です。良い自然環境の中で、立派な校舎と広いグラウンドのある学校です。
約七〇人の子どもたちは、
・良く遊びます。
・良く勉強します。
・良く運動します。

・目あてに向かってがんばりつづけます。
などということ而努力している良
い子たちです。先生方はやさしく、
厳しく、熱心に教えてくれます。
新一年生は元気にやってきてくだ
さい。在校生も進級です。すばらし
い六十年度にしましょう。



与板中学校校長
計良登

入学までに
心の準備を!

中学校に入学する皆さん、先生方、在校生のみんなが待っております。
○入学式は四月五日（午前の予定で
す）
中学校生活を送るには、次の心構
えが大切です。
一、勉強は毎日自分でする。
友達みんな同じスタートです。教

科ごとに先生がちがう。さあ頑張ろ
う。
二、体力は中学校時代に鍛える。
体の成長期です。走、跳、投の力
を伸ばそう。
三、良い、悪いの判断力をもつ。
じっと我慢をし、正しいことには
勇気を出そう。

い出発!!

今月号は新入学(園)児の皆さんに、校長先生からのアドバイスと、新入学をされる方の抱負を聞いてみました。
新学期——それは新しい友との出会いが芽生える時です。



△幼稚園いもほり

●卒業式……3月26日(火) ●入学式……4月6日(土)



△小学校たちばな音楽会

●卒業式……3月23日(土) ●入学式……4月5日(金)

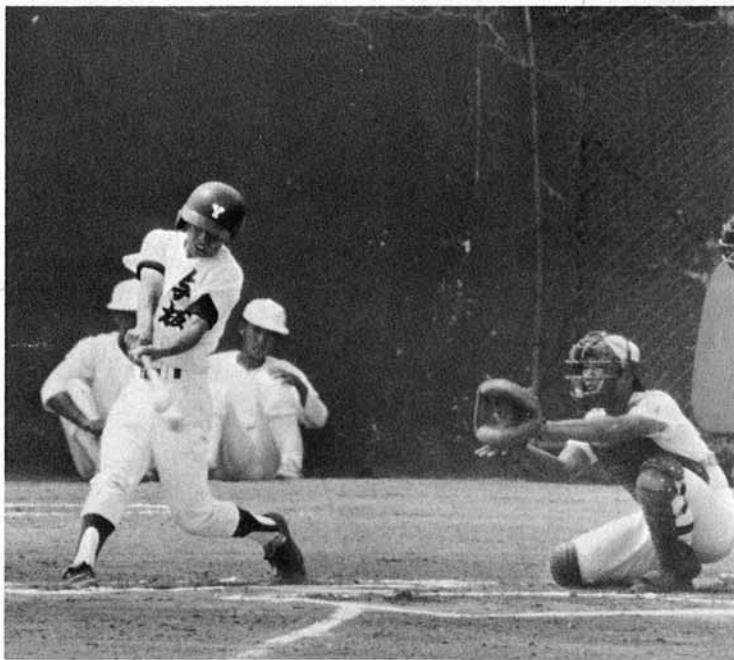
春・新学期 新し

3月——もうすぐ新学期です。
新入学(園)児をおもちのご家庭では、期待に胸をふくらませながら何かと準備にお忙しいことでしょう。新入生にかぎらず、学校生活を明るく楽しくするには、一日も早く仲のよい友だちを作ることです。



△中学校マラソン大会

●卒業式……3月15日(金) ●入学式……4月5日(金)



△高校野球部試合

●卒業式……3月1日(金) ●入学式……4月9日(火)



与板高等学校校長
佐藤哲也

悔いのない
高校生活を!

「試験の日」高校入試が迫ってきました。体調を整え自信をもって三年間培った力を思う存分発揮してください。そして、高校へ入学したあかつきには悔いのない高校生活を送ってください。そのためには先ず高校卒業後どの方向に進むか、さらには一生の目標をどう

するのか、それははっきりとモチ、計画を立てることが大切です。そして次に、一日一日を大切に自分を鍛えることです。高校時代は人生における黄金の時です。真赤に焼けた鉄の時です。鍛練なくして力はずきません。初心を大切に

みんな——新・一年生



〈倉谷〉
難波秀夫くん

お母さんは学校の先生になった方がいいといっているけれど、僕はコックさんになりたいです。そして、先生やばな組のみんなにおいしい料理を食べさせてやるんだ。
そのためにも小学校に入



〈水道町〉
大竹かおるさん

私の好きな教科は音楽。好きな運動は水泳。中学生になったら、早く学校になれ勉強にも運動にも、しっかりと取り組むたいと思っています。
そして、仲のいい友達をたくさん作りたいと思っています。



〈原〉
樋口昌芳くん

まずは3月18日の高校入試を頑張ります。
高校へ入学したら、入試で頑張ったのでしばらくはのんびりしたいなあと考えています。
でも将来、外国人と接する様な仕事につきたいと思

無病息災

～ふるさとづくり～

賽の神

一言インタビュー

賽の神はみんなで仲よく助けあい、元気で幸福な生活をおくれるように、そして、その年の農作物が豊作であるように願いをこめて行われる行事です。

昨年からの大雪で2月9日に変更し、又、あいにくの雨降りではありましたが、書き初めやいかを持って大勢の人が集まりました。時より「パンパン」と青竹の割れる音があたり一面に響きわたり、焼けたもちやすめるを食べる子供達、しきりにカメラのフラッシュを切る人達、火に手を出してあたるおじいちゃん、おばあちゃん。この賽の神の中にもさまざまなお祭りがあったようです。



昔からのものを今の子供に伝えられるのが非常にいい事だと思っ
うし、何となくありがたかった。



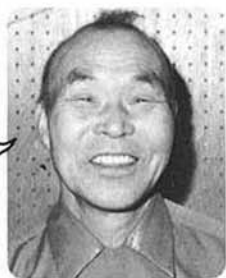
雨が降っていたのは残念だったけど、いかもちを食べられてよかった。



けむりがモクモクとすごかった。



太鼓演奏で参加させてもらいました。子供達にはいい思い出となると思いますので、毎年やっ
てもらいたいですね。



昔のものを復活して頂いて大変喜んでい
ます。与板町の発展の
火としたいですね。



いかもおいしかったし、自分の習字もきれいに燃えた。字がうまくなるかなあ。



火をもちやした時に、パンパンというすごい音がしてすごいなあと思った。



子供といっしょに初めて見ました。子供も竹の割れる音がすごくてビックリしてましたよ。

健康を食べる

毎日使っている材料で目先を変えて!!



今月のメニュー

さばの昆布巻き

- 材料(4人分)
- ①昆布 60g
 - ②さば(又はいわし) 200g
 - ③人参 100g
 - ④ごぼう 100g
 - ⑤かんぴよ 4本
 - ⑥しょうが 1片
 - ⑦しょうゆ・さとう・酒 大さじ2
 - ⑧みりん 大さじ2



▲さばの昆布巻き

- 作り方
- ①①は洗って水3カップに5分浸してもどし、10cm位に切る。
 - ②②は塩もみして水洗いする。
 - ③③は三枚おろしにし、縦に5等分する。④は線切り。
 - ④⑤⑥は昆布の長さにあわせ拍子木に切る。⑦はゆでてアクを取る。
 - ⑤昆布を広げ③のをせ②で結ぶ。又④のをせ同じく結ぶ。
 - ⑥鍋に⑤を並べ①の汁と⑦を入れ弱火で煮つめ、柔らかくなったら

⑦を加える。

揚げとりのおろし煮

- 材料(4人分)
- とりのから揚げ 300g
 - しめじ 100g
 - 生わかめ 100g
 - 大根 500g
 - だし汁 2カップ
 - 片栗粉 大さじ5

- 酒・しょうゆ 大さじ2
- 作り方
- ①わかめは1口大に切り、しめじは小房に分ける。
 - ②鍋にだし汁を煮立て、酒、しょうゆを入れ、とりから揚げを加えひと煮立ちさせ、①を加える。再び煮たったら大根おろしを加え、全体に火が通ったら火を止める。

与板町食生活改善推進委員協議会

女性に多い“骨粗鬆症”

— 女性は骨に鬆(す)が入りやすい —

●保健婦さんの

気になる話!!

★女は閉経期を過ぎると毎日少しずつカルシウムが骨の外に出てしまい骨が折れやすくなったり、関節の痛みを起す骨粗鬆症(こつそしょうしょう)の発生が多くなります。

★この病気は、男は80才で40%、女は60才で40%、80才で70%と圧倒的に女に多くみられます。原因は4つほどあります。

- ①骨の生理的老化現象
- ②骨の蛋白質、カルシウム、ビタミンD不足
- ③ホルモンのバランス崩れ
- ④運動不足

★骨は蛋白質、カルシウム、リンなどからできています。そして古い骨をこわし、新しい骨をつくり、たえずバランスよく代謝が行われていま

す。ところが年をとると、こわす量に見合うだけの新しい骨ができず、軽石のようにスカスカに鬆(す)が入ってしまいます。

この代謝のバランスが崩れる大きな原因がホルモンです。女の場合卵巣から出るホルモンが骨をこわすのを押さえていたのが、閉経になると出なくなるためです。

- ★その予防には、
- ①牛乳や乳製品、小魚を積極的にとる。
 - ②自分に合った適度の全身運動をする。——ラジオ体操、汗ばむ程度の速歩きなど。
 - ③日光にあたる。
- など日頃から心がけましょう。



●3月28日(木)

時間	会場	町名
午前9時 正午まで	中部農協 上与板事業所	倉谷・柳之町・堤下・横町・蔵小路・安永
	長町 たちばな会館	長町・下町・稻荷町・原・下横町五軒町・北新町・中川岸
午後1時30分 4時まで	与板町役場 第三会議室	上町・船戸・中町・堂前中島町・水道町・馬場町・泉町・南新町
	本与板分館	本与板地区全般

●3月29日(金)

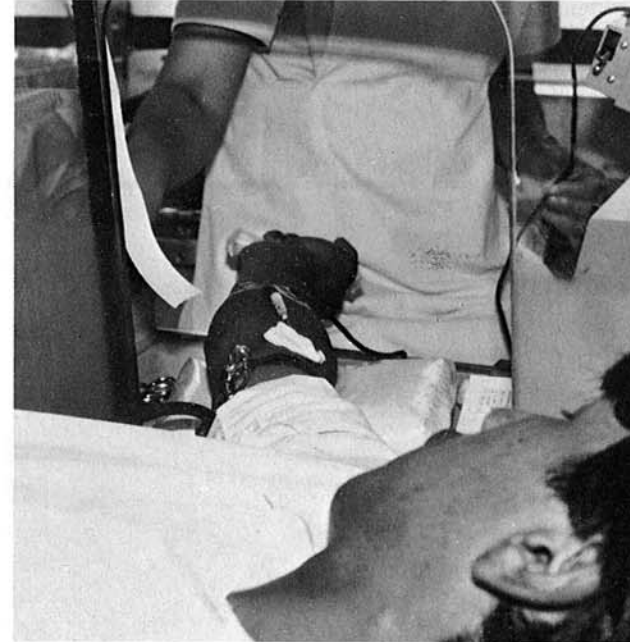
午前9時 正午まで	模原分館	模原・山沢
	黒川分館	黒川地区全般
	岩越集会所	馬越・岩方

国民健康保険の保険証が4月1日より切り替えされ、みず色の保険証になります。今使っている保険証は、3月31日限りで無効となり、また、(学)・(特)・退職の被保険者証の交付を受けておられる方も同じく更新の手続きが必要で、※指定された日に都合の悪い方は、後日役場保健衛生課で必ず更新の手続きをして下さい。

国保

保険証の更新時期です

お忘れなく!!



愛の献血

〜一年に一人は献血を〜

●献血40回以上の功労者に与板町より感謝状が贈られました。(敬称略)

安達 正廣・名塚 忠夫 山崎 勝

●献血30回以上の功労者に県赤十字血液センターより銀色有功章が贈られました。(敬称略)

吉川 一範 川野 稔・小林 レイ

●献血15回以上の功労者として、与板町献血友の会より感謝状が贈られました。(敬称略)

小川 光男・森 優子 菊野 勇人・新木 トシ 中野 晃・松永 辰夫 原 利夫・藤田 祐司 山田 忠・山田 彰 久保 至誠・久住五一郎 倉品 サヨ・山田 敬一 片野代市郎・大平 源一 大倉 英夫・小林美佐子

与板町交通安全協会より

お願い



- 日頃、交通安全活動について御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
- つきましては、左記事業実施にあたりまして、会員各位の特段の御協力をお願いいたします。
- ①交通安全に関する要望調査実施について
 - 会員約三五〇名を対象にご意見やご要望をお聞きするものです。
 - 調査用紙配布日 3月10日頃
 - 調査用紙回収日 3月31日まで
 - 広報紙「交通事故0への願い」発行について
 - 春期編発行に伴い会員の声を掲載させていただきます。
 - 原稿作成依頼日 3月10日頃
- ② 台帳の様式が変わりましたので総整備をいたします。つきましては、運転免許証所有者全員の方々に用紙を配布いたしますので、必要事項を記入の上提出願います。
- 用紙配布日 3月10日頃
- 提出期限 3月31日まで
- 以上よろしくお願ひいたします。
- ③ 車輦割会費徴収について
 - 各地区役員が3月中に徴収に伺いますのでよろしくお願ひします。
 - 会費は一台につき 大型・普通 五〇〇円 軽 三五〇円
- ④ 台帳の総整備について
 - 原稿回収日 3月31日まで

交通安全キャンペーン 3月 速度は控えめに 安全運転をしましょう



長かった冬も終わり、いよいよ子どもたちが屋外で活動する季節になりました。ところが、その尊い命や身体が、交通事故により失われたり傷つけられているのです。

そのほとんどが、幼い子どものせいばかりでなく、おとなの責任も大きいのです。家族、地域ぐるみで交通事故から子どもたちを守ってやりましょう。

●子どもの事故は……

- 家の近くで遊んでいて道路に飛び出した。
- 保護者が買物、立話などに夢中になって、子どもの保護を忘れていた。
- 保護者が足の遅い子どもを置き去りにして先に行った。

●道路で遊ばないようにすること。

●道路に急に飛び出さないこと。

●いったん止まって、車の前を渡るときでも、その車のかげから走ってくる車には、さらされることあるので、さらに左右をよく確かめて横断すること。

●道路で遊ばないようにすること。

●子どもがいたら必ず徐行する。

●子どものそばを通るときは、いつでも止まれる速度で、間隔を十分にとる。

●住宅街や公園の付近など子どもがいると思われれる場所を走るときは安全を確かめ、スピードは控えめにすること。

心身障害児(者)のための 扶養共済制度について

心身障害者を扶養している方々の大きな悩みは、自分の元気がなくなるともかく自分の死後、残された障害児(者)を誰がめんどうをみてくれるかということではないかと思えます。もちろん親族が扶養してくれるとしても精神的、経済的な負担はかりきれないものがあります。このような保護者でも軽く、親族の負担を少しでも軽くし、あわせて障害児(者)の方々に幸せな生活ができるように配慮するのがこの制度の目的です。

この制度のしくみは、加入された保護者の方々に毎月一定の掛金を県に納めていただき、加入者に万一のことがあった場合には、その月から年金を支給する制度です。

万一とは加入者が死亡、又は重度の障害になったときを言います。

●加入資格は……

この制度に加入できる者は、保護者であって、加入時において次に掲げる要件に該当する者。

- ①県内に住所を有すること
- ②65才未満であること
- ③特別の疾病又は障害を有せず、生命保険に加入できる健康状態であること

●障害の種類・程度は……

次のいずれかに該当する障害をもつ方。

- ①精神薄弱児(者)
- ②身体障害児(者)であって一級から三級までのもの
- ③精神又は身体に永続的な障害を有する児(者)で、①又は②と同程度の障害と認められるもの

●掛金は……

- 45才以上50才未満 三、二〇〇円
- 50才以上55才未満 四、一〇〇円
- 55才以上60才未満 五、三〇〇円
- 60才以上65才未満 六、八〇〇円

●掛金の免除は……

加入してから継続して20年以上となり、かつ65才以上に達した者はその後の掛金は免除されます。

●年金額は……

加入者が死亡し、又は重度の障害者となったときはその月から心身障害児(者)に対して二万円、二口加入者は四万円の年金が支給されます。

●加入申込期限は……

昭和60年3月30日

●加入申込先は……

与板町役場町民課福祉係まで申込み下さい。

◆公庫資金シリーズ No.6 用途に合わせ公庫資金の選択を

農林公庫の資金は、前号までお知らせしました資金のほかに、いろいろな用途に使えるように用意されています。

地域の将来の振興計画にそって、どのような作目を伸ばしていくか、従来の作物とどう組合わせるか、生産は個人でやるのか、協業がよいのかを検討し、そのうえで農協や土地改良区を通じて共同で借入れするもの、個々の農林家がそれぞれ利用する資金……といった具合に、もっともふさわしい資金を選択し利用して下さい。

農林漁業金融公庫新潟支店

S60 交通死亡事故 0[ゼロ]をめざして

一人ひとりが主役です！
悲惨な死亡事故を起こさないようにして、安息できる住みよい与板町にしましょう。

●3月10日現在

1	6	5
---	---	---

継続中!!

春の全国交通安全運動 4月6日～4月15日

●子どもが道路を横断しようとしていたら、先に横断させてやる。ことが必要です。

●例年3月は1月、2月に比べて交通事故がいつきよに多発する時期です。交通事故に気をつけましょう。

県からのお知らせ 4月から 法人県民税・法人事業税の 申告先が変わります

県では昭和六十年度から法人県民税・法人事業税の事務を集中して取り扱うため新潟市(県庁内)に現行の自動車税事務所と一体となった「新潟県法人・自動車税事務所(仮称)」を設置すること、現在開会中の県議会に提案しております。

●条例が改正された場合、昭和六十年四月一日からはいまの自動車税の事務と一緒に、法人県民税・法人事業税の課税及び収納の事務をおこなうこととなります。

●詳しいことは、県総務部 税務課(〇二五二一三三―五五一―/内線三〇六四)又はもよりの財務事務所へおたずね下さい。

●納付場所は金融機関、郵便局等、現在と変わりありません。

●納税証明は従来どおり各財務事務所を取り扱います。

●ただし、昭和六十三年三月申告分については、三月末日が日曜日となつていますので、四月一日までに従来どおりの各財務事務所に出す申告書等を提出して下さい。

●納付場所は金融機関、郵便局等、現在と変わりありません。

●納税証明は従来どおり各財務事務所を取り扱います。

●詳しいことは、県総務部 税務課(〇二五二一三三―五五一―/内線三〇六四)又はもよりの財務事務所へおたずね下さい。

機械設備の投資を計画されている企業者へ

財団法人新潟県中小企業振興公社では、中小企業者が必要とする新鋭機械設備を割賦で譲渡する設備貸与制度の受付を従来より一ヶ月早く三月一日から開始致しますのでご希望の方は申し出下さい。

返済期間

- ① 四年半
- ② 七年

申込期限

申込総額が事業予算枠に達するまで。

尚、申込者の資格要件など詳細については、役場産業課又は、直接公社へお問い合わせ下さい。

新潟県中小企業振興公社
〇二五二一三三―〇〇二五

人口動態・職業・産業調査についてご協力を!

昭和六十年四月一日から昭和六十一年三月三十一日までの間に出生、死亡、死産があつて役場へ届出をされる方と、この期間に婚姻離婚の届出をされる方は、届書に「職業」(死亡届については「産業」を含む)を記入していただくこととなります。

厚生省では届書に書かれた内容をもとに、人口動態統計を作成していますが、昭和六十年度は職業、産業についても統計を作成します。この人口動態統計は国勢調査の結果とともに、我が国の人口に関する基礎的な資料として広く利用されておりますので、皆様のご協力をお願いします。

尚、届書の記入にあつては、届書の記入に当たつてわからない点がありましたら、役場戸籍係又は窓口でお聞きの上ご記入をお願いします。

が国の人口に関する基礎的な資料として広く利用されておりますので、皆様のご協力をお願いします。

尚、届書の記入に当たつてわからない点がありましたら、役場戸籍係又は窓口でお聞きの上ご記入をお願いします。

昭和60年度固定資産課税台帳の 縦覧期間について

昭税行政の円滑な運営を図るため法第四一五条第一項ただし書きの規定に基づき縦覧期間を次の通り延期します。

昭和60年4月8日(月)から昭和60年4月27日(土)まで、

ただし、土曜日の午後、日曜日は除く。

縦覧の場所 役場税務課

又、縦覧期間の延長に伴い、固定資産税の第一期の納期を5月中旬に延期する予定です。

昭和60年度の労働保険料の申告と納付の受付が4月1日から5月15日迄行われます。

事業主の方は、保険料申告書に保険料を添えて最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、労働基準局に提出して下さい。

尚、各労働基準監督署では4月及び5月中旬に管内各地で説明会、又は記入指導会を実施しますのでご利用下さい。

電話移動の申し込みはお早めに!

厳しい冬もあとわずか、春のおとずれとともにあちこちで家屋の新築・増改築が行われる季節となりました。この時期は転勤等による引越しが多くなり、これに伴う電話の移転工事も増えてまいります。

局では、できるだけ要望にそよう努力をしておりますが、急なお申し込みは間に合わない事もあります。二週間くらい前迄にお早めに!

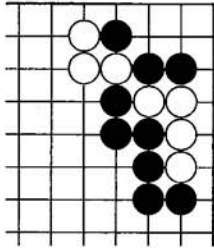
お祝い電報はお早めに! 結婚シーズンがやって来ましたが、心のこもった祝電は何よりのプレゼントです。お祝い電報は10日前から配達日の3日前迄にお打ちになると一五〇円割引になります。

尚、電話でお打ちの時は一五(台番なし)をダイヤルし、電報係にお申し付け下さい。

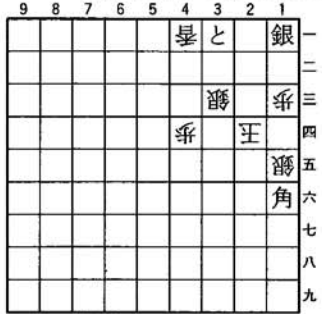
与板電報電話局
七二一三二七〇〇

詰碁・詰将棋

出題 九段 武宮 正樹
白先勝 3手まで
【ヒント】 ツケは攻め合いの重要な手筋
2分で3級 ノータイムなら有段者



出題 八段 北村 昌男
持駒=飛金桂
【ヒント】 飛を打つか金を打つかが第一の関門。
10分で2級 5分で有段者



(解答は13ページ)

ふるさとの版画

早春の守門

与板の山を母とすれば守門は父なる山か
守門の山に陽は昇り希望の峯に手とりて進む我等千二百
小学校の頃、先生と千二百人の生徒の大合唱
が懐かしく思います。



《与板町版画クラブ》小林久志

もうすぐ春です

みんな一緒に始めませんか

◎与板たちばな会 (民謡)

とにかく非常に楽しい会です。

- ・練習日 月3回
- ・場所 勤労青少年ホーム
- ・詳しくは (中川岸) 皆川 重衛 72-2269
(北新町) 井上 博 72-2942

◎寿スポーツ教室

4月2日より開始します。

- ・申し込みは
教育委員会 72-3945
(馬場町) 小林 和一 72-2783迄
随時受付いたします。

新刊図書のご案内

- 「雪国の炉ばたものがたり」.....水沢 謙一
- 「夕ごはんたべた(上・下)」.....田辺 聖子
- 「中年田淵くんの逆襲」.....田淵 幸一
- 「笑ってゴマかせ」.....ツービート
- 「無条件幸福」.....ビートたけし
- 「菜の花の沖(1~6)」.....司馬遼太郎
- 「No2の人自民党幹事長」.....宮崎 吉政
- 「人を動かす話術」.....鈴木 健二
- 「何が権力か」.....奏野 章
- 「サラダ」「おやつとお飲みもの」
- 「めん料理」.....日本放送出版協会

スポーツ広場・テニスコート

オープン間近!!



雪が消えしだい、町のスポーツ愛好者が待ちにまっ
ているスポーツ広場・テニスコートの使用を開始いた
します。その調整会を行いますので、使用希望者はお
集まり下さい。

- ・とき 3月20日(水) 午後8時~
- ・ところ 町民体育館

春季大会

町民バスケットボール

- ・とき 3月24日(日)
午前8時30分
- ・ところ 町民体育館



**街で見かけた
素敵なギャル**



《安永》
小倉智恵子さん

- *おつとめは.....
長岡の病院につとめています。
- *趣味は何ですか.....
お菓子作りと音楽を聞く事
です。
- *理想の男性は.....
やさしくて、たよりがいのある人、そして、いっしょ
にいて楽しい人。名高達郎
さんみたいな人がいいです
ね。
- *結婚について.....
結婚するひとは小指と小指
が赤い糸で結ばれているっ
て話を信じたいですね。
- *最後に一言.....
早く雪がとけて暖かい春が
こないかな。なんだか良い
事があるような予感が.....

文芸欄

詩

さくら雪
氷柱のような
光るものが
まつ毛の間から
まっ出る時私は
メロディーにならない
歌を口ずさむ
仲葉子

俳句

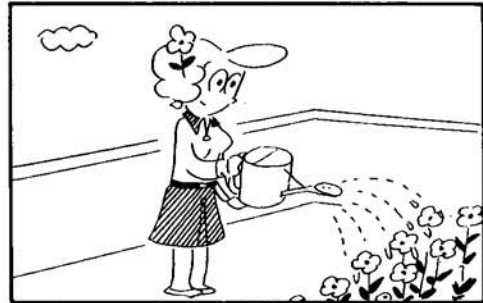
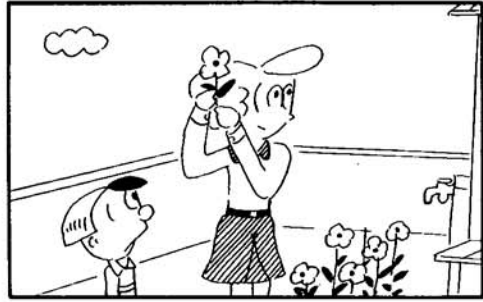
名草の芽眼鏡の中より鉢いらぶ
草の芽や母屋に鶏舎の臭い来る
もの芽や軋しませ縄とび競へおり
春の雪濡れ髪梳かす影法師
子はしやがみ草の芽を摘む尚飽かず
天寒自愛碑をなぞろうや春の雪
涅槃会や白寿の父の後に従く
色鳥の響く鳴き声弥生かな
松の雪相つき落ちて昼ぬくし
吉岡みよ

短歌

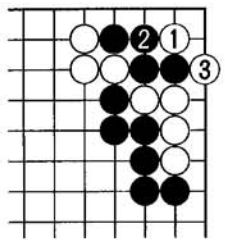
去年の雪思へば安し此の日頃ぬくも
る日ざしに春を覚ゆる 悉 孝
久々に冬陽まぶしく大きつららし
くのリズム安らぎ覚ゆ 吉岡みよ
仏社の読経の唱和聲高く心身共にな
ごむひととき 清水龍子
そこばくの夢を抱かせ豪雪の部落人
らに冬の夕映え 長田忠字
夜深く静寂を破る老竹の身の縮む思
いに冴えて寝れず 風間スミイ

さわやか君

西村 宗



詰碁・詰将棋解答



●詰碁解答
白1が手筋で黒2の時
白3と打って一手勝。

●詰将棋正解
2五飛、1四玉、2三飛成、同玉、3五桂、
1二玉、3四角、同銀、2二金まで9手詰め。
〈解説〉2五飛に3四玉なら4六桂、4三玉、
2二飛成、1六銀、5四金。右の変化を読み
きるのが困難かもしれません。最終の3四角
捨てが心地よい問題でした。



わが家 アイドル

坂井麻友美さん

〔上町〕坂井一正さんの長女

こんにちは、まゆみです。
このまえね、風の強い日に
おじいちゃんとおばあちゃん
んと車に乗って、私の新車
を買って来てくれました。
赤くて、とてもかわいい車
だったので、とても気に入
っています。でも一つだけ

困っている事があるの。足
でこぐとなぜか後ろへ走っ
てしまうの。
八ヶ月になってからは、
お母さんが「ハイハイしな
さい」って、私を腹ばいに
して毎日おいでおいでをす
るので私も頑張ろうと思っ
ているの。
の！でもつかれて休んで
いると、おばあちゃん達が
頑張るといってしてくれるの
でしかたなくまた頑張るわ
け。つかれた時にはいい手
があるの。大きな声で「あ
ーあー！」と言うとだれか
が助けてくれるの。だから
すぐ呼ぶ事になっているのよ。
私、さいきん話しが出来
るの。だからみんなに「え
ー」「なにー」と話しかけ
てやるようにしているの。
だって、みんな私から声を
かけてもらうのを待ってい
るんだもん！！
私とお話しをしたい人は
家に遊びに来てね。おじい
ちゃんとお店で待っていま
す。



〈蕨 都〉内藤浩一・百合子さん

新婚さんいらっしやい

出合いは……
学校の同級生です。
第一印象は……
♡♡♡ ひょうきんで楽しい人だと
思いました。
♠♡♡ 俺の顔を見て笑ったので、
「やな女だな」と思いました。
最初のデートは……
二人で日光ヘドドライブに行きまし
た。
結婚してどうですか……
♠朝、目ざましがいらなくなりました。
♡雑用が増えて大変。
♡お互いに望むことは……
♡自分一人の体じゃないのだ
から、タバコの本数を減らしてほ
しい。
♡今の気持ちを忘れずにいて
ほしい。
幸せいっぱいのお二人でした。



●かじゆきといっしょに
黒つりをしている所です

一年竹組
高橋正和くん

一年梅組
中島陽子さん

●フリンターをこっている所です



僕の作品 私の作品



*身をまげる所が
むずかしかったです。

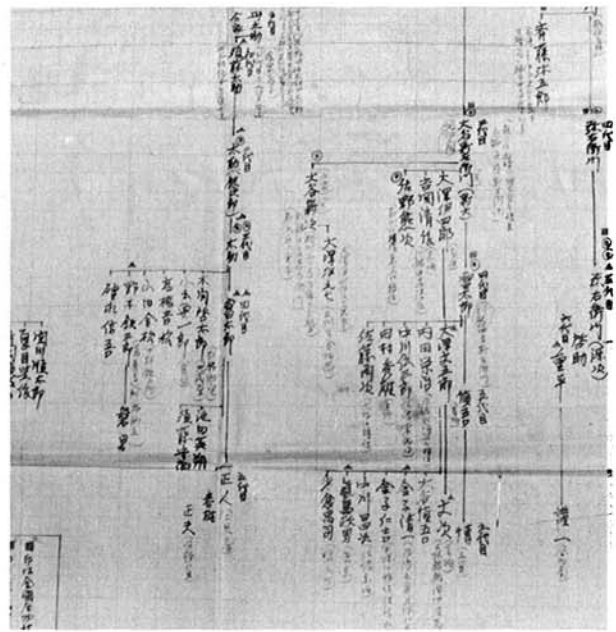


*色のくみあわせに
くろづしました。



トッテンカン物語 (最終回)

はさみとナイフの系譜に就いて



先月号のまさかりの系譜には、榎原の安達重右エ門氏の弟子には、古見作蔵氏・山田一太郎氏・原熊次氏等がおります。はさみの系譜ですが、以前にもお話ししたと思いますが、与板の刀剣師須藤孫右エ門助道の流れで明治二十年の警察の火気取締りの鑑札を受けた人の中に、はさみで須藤富太郎氏がおられます。須藤氏の流れには碓氷信吾氏・本間啓太郎氏・野本鉄三郎氏がおられます。碓氷氏は日露戦役の折、出征されて敵の鉄條網を切るはさみを造られて、非常によく切れたのでその功績により金鳩勲章を受領されておられ、又、与板橋が出来るとの橋に必要な鉄釘は碓氷氏が造られたものと言われており

ます。ナイフの系譜では、文政の頃出雲崎に鳥居則安氏(初代)という刀剣師がおられて二代目則安氏の弟子に大西末吉氏・高野春次氏・廣川安太郎氏・倉部基三郎氏等がおられ、倉部氏の流れには、島倉善平氏・浜田六三郎氏等がおられます。高野氏の流れには、高橋音松氏・中島龜太郎氏・夏目興作氏等がおられます。ナイフは昔は肥後守と刻をうたれて真鍮の柄を入れて、折りたたみ式で販売されたのですが、柄は当時田村ランプ工場で作られていたと言う事です。

昔から与板の鍛冶屋の人々は、のみから鉋、まさかりからちような、ちようなから鉋、と色々研究されて現在に引きつがれて来た様です。

長い間ありがとうございました。トッテンカン物語はこれでおわらせて頂きます。

文 小林繁雄記



与板町合併三十周年記念

与板町合併30周年記念

与板町名誉町民

三輪晁勢先生遺作展



与板町は、町村合併30周年を記念して名誉町民故三輪晁勢先生60年間の力作の中から、町内外の所蔵者のご好意により「遺作展」を開催いたしました。

三輪先生は明治34年洋画家三輪大次郎さんの長男としてお生まれになり、与板尋常高等小学校を卒業されると、13歳で京都に出て京都市立絵画専門学校を卒業、在学中から堂本印象画伯に師事され23歳で「超世」と号される。昭和7年31歳のとき「晁勢」と改められ第13回帝展に「祖谷の深秋」を出品（これは与板小学校に寄贈される）。33歳のとき第15回帝展に「舟造る砂丘」を出品、特選に輝くなど若くから画才が注目されました。華やかな花鳥画家として知られておりますが、作品的には人物画から風景画まで幅広く、画風は日本画の中に都会的なセンスを採り入れ、華麗で明るい色彩感覚が表現されております。代表作は昭和36年（60歳）第4回日展に出品された「朱柱」で日本芸術院賞、昭和54年（78歳）日本芸術院会員に推せんされました。

三輪先生は常に郷土与板をなつかしみ愛された方でありました。前述の「祖谷の深秋」をはじめ小学校百周年にあたり100号の大作「暖鳥」を、昭和53年には130号の「仲秋」を町にご寄贈下さいました。与板町も昭和51年（75歳）名誉町民にご推戴し景仰申し上げております。



仲 秋 湯の山温泉菰野御在所嶽のふもとの一番奥の溪に取材した。私の好きな様々の葉が溪に重なってしげり、水の音が静かにきこえている。葉が少し動いたかと思ったら一羽の野駒が葉かげにいた。



築きあげた30年！ さらに飛躍を期して

※与板町合併30周年記念式 典が盛大に挙行されました※

30年のあゆみを前進の糧として



与板町も合併30周年を迎えました。過ぎ去った30年間、豊かな自然を生かした教育と文化のまちとして着実な発展をとげましたことは、ひとえに先輩諸賢を始め、町民の皆様のご尽力のたまものと深く感謝いたしております。

顧みますと、一町三村がそれぞれ長い歴史を閉じ、地域住民の意志を尊重しつつ、町村合併により新しい与板町が発足して30年の歳月が流れ去りました。

当初の20年間におきましては未だ生活基盤のととのわぬ中、数回の集中豪雨、第二室戸台風、豪雪、新潟地震と大きな災害に見舞われ、その対策と復旧に先人は心血を注がれ、町民総力を結集してこれらを克服し危機を乗り越えてまいりました。

昭和50年以降におきましては、天佑神助により大きな災害にも見舞われず、比較的平穏な日々の中、小学校の改築を始め、町民体育館、勤労青少年ホーム、町立幼稚園、スポーツ広場等の各施設が相次いで完成・オープンし、豊かで住みよい町づくりを目指して真剣に取り組んで参りました。

私は合併30周年の持つ意義は、過去の歩みを顧みることのみに終わることなく、迎える次の時代に向けて今日迄の歩みの中に学び得た知識と貴重な体験をいかに活用していくべきかがあると確信致しております。

21世紀に向かって、高速交通体系と高度情報化時代を展望しつつ、魅力ある与板町を築くため、この30周年を契機として与板町の象徴となる町旗の樹立と、5つの柱を目標とした与板町民憲章を制定させて頂きます。

終わりに、与板町がこのような喜びの日を迎えることが出来ますことは、合併以来常に暖かい御指導と御援助を賜りました国・県御当局を始め、町議会及び先輩の皆様の方ならぬ御高配、そして町民各位のひたむきな御努力と御協力のたまものと厚く御礼を申し上げる次第であります。



与板町民憲章

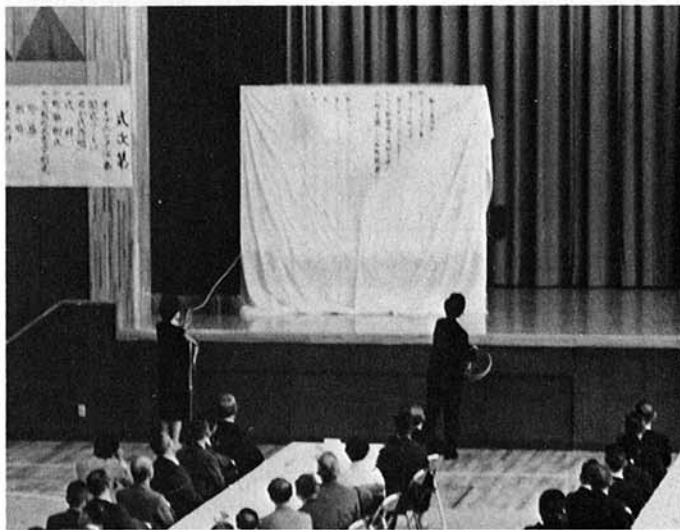
私たちの与板は、歴史と伝統を誇り文化の香り高い町です。そして、豊かな自然環境の中でこまやかな人情を育て、きた町です。私たちは、このふるさとへの心に思いを寄せながら明日をひらく創造的な英知と連帯の心を高めて、明るく住みよい町を築くため町民憲章を定めます。

- 一、私たちは緑を育て清潔でさわやかな町をつくりましょう。
- 一、私たちは心身をきたえ健康で明るい町をつくりましょう。
- 一、私たちは手をつないで思いやりあふれる町をつくりましょう。
- 一、私たちは創意を生かし活力ある豊かな町をつくりましょう。
- 一、私たちは恵まれた環境のなかで有為な人材を育てる町をつくりましょう。

昭和六十年六月八日制定

町民憲章制定

新与板町が誕生した昭和30年に生まれた笠原敏和さん(楨原)、大橋貴子さん(柳之町)兩名による除幕・朗唱が行われました。



祝宴・アトラクション

●城山鼓友会による太鼓演奏
●たちばな会による民謡披露

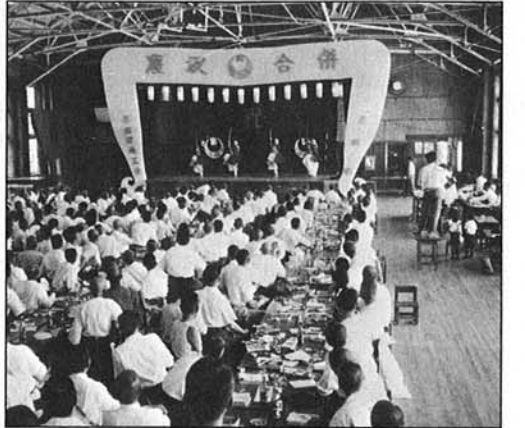


町旗の樹立

故山崎博一議員さんより、与板町のシンボルともいえるりっぱな町旗が与板町長へ手渡されました。



わが町の30年のあゆみ



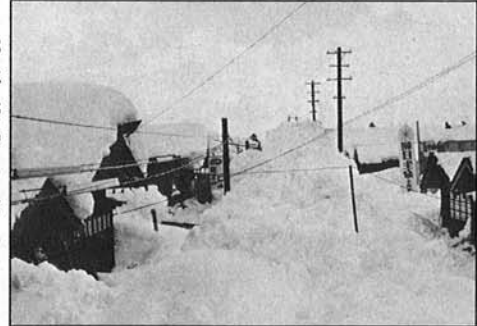
▲30年/合併祝賀式



▶36年/第2室戸台風による被害



▶36年/集中豪雨



▶38年/豪雪の状況



▶39年/新潟地震でできた地割れ



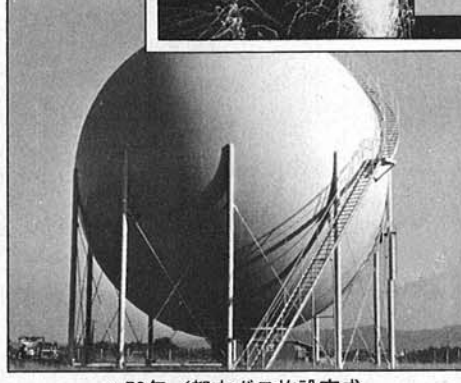
▼40年/待望の与板橋完成、盛大に花火も打ち上げられました



▼41年/岩方に完成したし尿処理場



▲49年/新小学校完成



▲53年/都市ガス施設完成



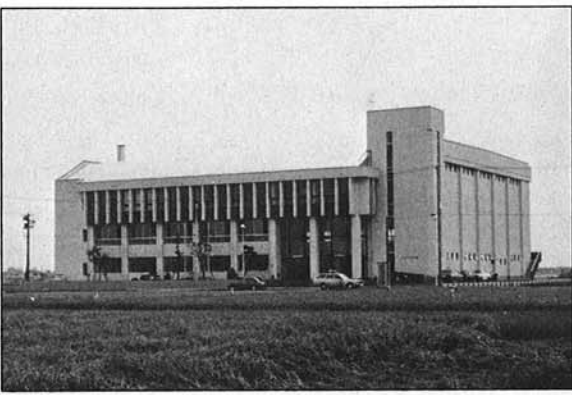
▼昔の与板まつり・お取越の様子



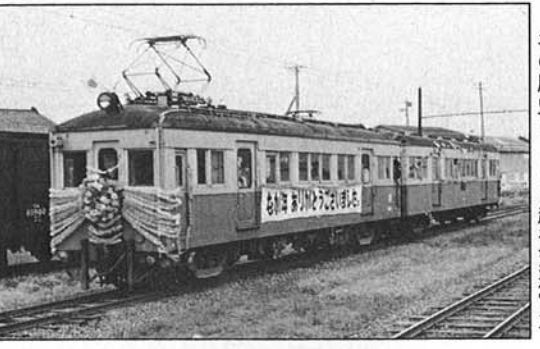
▲55年/第62回全国高校野球大会準優勝の与板高校野球部ナイン



▼54年/町民体育館完成



▼56年/若者のいこいの場・勤労青少年ホーム完成



▲50年/ごくろうさままでの60年の歴史をこめた越後交通電車



▲59年/うまみち森林公園にトリムコース完成



▲59年/国の先どりの2年制幼稚園の増築

- 全国植樹祭に行幸啓の折当町御通過
- 【昭和48年】
3月30日：吉津橋(現)竣工
4月：南中保育所開所
7月：無憂苑青場組合発足、火葬を広域で処理
10月17日：小学校創立百周年記念祭
- 【昭和49年】
6月1日：無憂苑青場完成
6月4日：小学校々舎完成
11月1日：老人憩いの家・てまり荘完成オープン
- 【昭和50年】
3月3日：旧小学校々舎を役場庁舎に改装、業務開始
3月31日：越後交通電車廃止
6月25日：与板町合併二十周年記念式典
9月：名誉町民第一号に三輪晃勢氏を推戴
- 【昭和51年】
4月1日：与板郷消防事務組合発足/与板町・和島村水道企業団発足
- 【昭和52年】
3月26日：町立幼稚園々舎竣工
7月15日：町長川上文平氏急逝
9月27日：与板橋下流、信濃川河川敷に野球場2面完成
10月16日：中学校創立三十周年記念式典挙行
12月：町営住宅安永地内に完成
- 【昭和53年】
6月26日：三昼夜にわたって強雨が降り続き全町に避難
- 【昭和30年】
3月31日：与板町、黒川村大津村(榎原・山沢)が合併して新与板町が発足
4月4日：大郡小学校を与板小学校に合併/中学校々舎完成
- 【昭和32年】
3月：上水道施設完成、給水区域：大字与板・東与板・本与板
7月5日：大河津村大字馬越を編入/黒川小学校改築/別院橋完成/町民プール完成
- 【昭和34年】
2月1日：寺泊町大字岩方編入
- 【昭和35年】
4月1日：大字成沢、長岡市へ分離
- 【昭和36年】
3月6日：黒川中学校を与板中学校に合併
8月5日：集中豪雨に襲われ大被害を受ける
9月16日：第二室戸台風により大被害を受ける
12：暮れから大雪となる 自衛隊出動
- 【昭和38年】
6月16日：新潟地震発生
7月7日：集中豪雨、被害甚大
- 【昭和40年】
4月24日：与板橋完成、盛大に竣工式挙行/学校給食調理場建設
7月16日：三島郡清掃センター組合発足
- 【昭和41年】
1月1日：水道町誕生
3月31日：黒川小学校を与板小学校に合併
- 【昭和42年】
1月1日：豪雪に見舞われ自衛隊出動
3月31日：母子健康センター完成
- 【昭和43年】
4月：岩方にし尿処理場完成
4月5日：資料館公民館、与板別院境内に完成
8月28日：集中豪雨に襲われる
- 【昭和44年】
11月15日：船戸に火災発生、十数棟を焼失
- 【昭和45年】
4月3日：本与板保育所開所
- 【昭和46年】
1月：上水道拡張工事完成、信濃川の表流水を水源とする
- 【昭和47年】
5月24日：天皇后両陛下、準備命令発令
10月26日：都市ガス施設完成竣工
- 【昭和54年】
7月14日：町民体育館竣工記念として「日立」と「日本電気」バレーボールの試合
9月30日：榎原スポーツ広場オープン
- 【昭和55年】
7月：第62回全国高校野球大会で与板高校準優勝
11月27日：別院橋完成、渡りぞめ
- 【昭和56年】
2月6日：勤労青少年ホーム完成、オープン
5月31日：スポーツ広場完成オープン
9月：スポーツ広場ナイター照明を設置
12月：塩之入トンネル改良工事竣工
- 【昭和57年】
7月：うまみち森林公園完成
9月：トリムコースオープン
- 【昭和58年】
4月17日：スポーツ広場テニスコート(3面)オープン
9月7日：名誉町民三輪晃勢先生御逝去(82才)
- 【昭和59年】
1月21日：立ヶ入スキー場完成、オープン
3月：幼稚園増築工事竣工/本与板・南中保育所閉所
7月：県営住宅完成、入居者募集/トリムコースオープン
10月：信濃川テクノバレーに参画